

# 議 会

なかたね

# だより

159号 令和3年5月10日発行

## 令和3年第1回定例会

令和3年定例会・施政方針	②～③
令和3年度予算ピックアップ	④～⑤
令和3年度予算委員会	⑥～⑦
一般質問（2人）	⑧～⑩
所管事務報告	⑪
令和2年度補正予算	⑫～⑬
条 例・その他	⑭～⑮

うみがめ留学で  
新たなスタート



岩岡小学校留学生

# へ予算を拡大」



町長 田淵川 寿広

# 70億 9,400万円 可決

## 町長 施政方針

(要旨)

### ① 暮らしを守る

- ①新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確立と感染症対策関連事業の継続
- ②子育て世代を手厚く支援
- ③水の安定供給のための水道施設の更新
- ④地域活性化交付金の継続

### ② 地域経済を豊かに

- ①スマート農業を推進
- ②園芸作物の安定生産支援とブランド化
- ③担い手不足解消に向けUIターン者を支援
- ④商工業を元気にするため支援
- ⑤ICT・IOT・AI技術の活用による利便性の向上

### ③「教育・文化」を豊かに

- ①GIGAスクール構想を活用した教育の推進
- ②教育環境改善のための校舎・体育館等の計画的な改修

## 3月議会定例会のあらまし

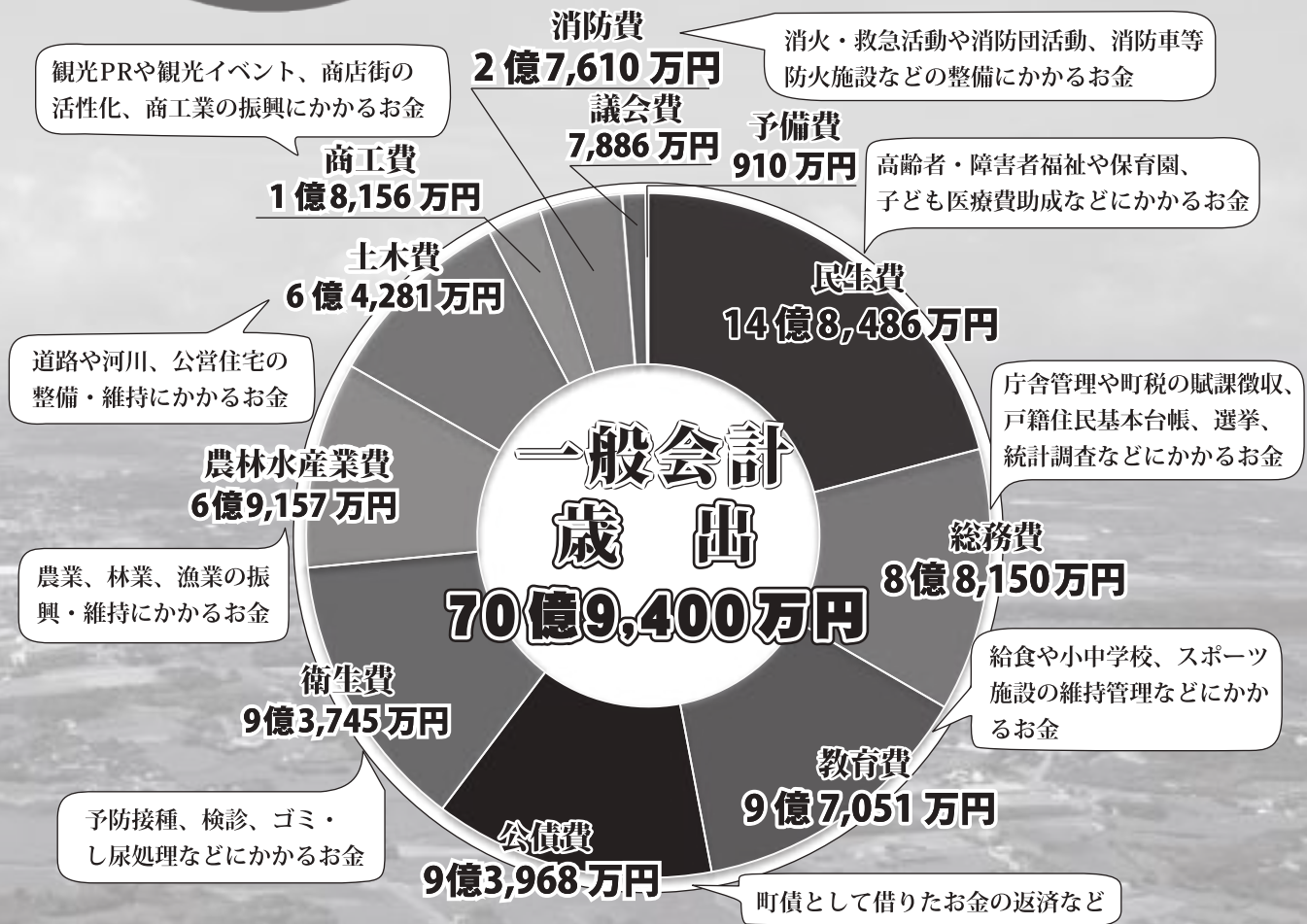
3月定例会は、3月2日から3月18日までの17日間の会期で開かれました。総務文教常任委員長の所管事務調査報告、田淵川寿広町長が施政方針を述べ、令和2年度補正予算、条例制定・改正が提案され、すべてを原案どおり可決しました。

なお、新年度当初予算は各常任委員会へ付託して審査を行い、付託したすべての議案を可決しました。

一般質問では、2人の議員(迫田秀三・池山喜一郎)が登壇し、町長に考えを問いました。

※新型コロナウイルス予防のため、全議員並びに町長・課長等はマスク着用での議会となりました。

# 『アフターヨロナ』



## 新年度の概要

本年度の一般会計当初予算は、70億9400万円となりました。前年度予算と比較して、4億3800万円（6.6%）の増額です。

主なものについては、**人件費・扶助費**などの義務的経費が構成比45.4%、普通建設事業費の投資的経費は、道路舗装修繕事業や、公営住宅大規模改修事業などで構成比15.9%です。

**公債費（借金返済）**については、9億3968万円、令和2年度末の町債務残高見込額は、85億2200万円です。

**基金（貯金）**残高については、財政調整基金・減債基金等の取り崩し9億2448万円を予定しており、令和2年度末の残高見込額は、29億3000万円です。

**その他の特別会計**及び水道事業会計の予算状況は別表のとおりです。

令和3年度 会計別当初予算

会計名	予算額	前年度比較	伸び率	
一般会計	70億9,400万円	4億3,800万円	6.6	
特別会計	国民健康保険事業勘定	16億8,092万円	4億4,371万円	35.9
	介護保険事業勘定	12億2,789万円	△822万円	△0.7
	後期高齢者医療	1億5,548万円	1,175万円	8.2
公営企業会計(収益的支出)	3億1,533万円	△269万円	△0.8	

# 予算アップ

## 重層的支援体制 移行準備事業委託

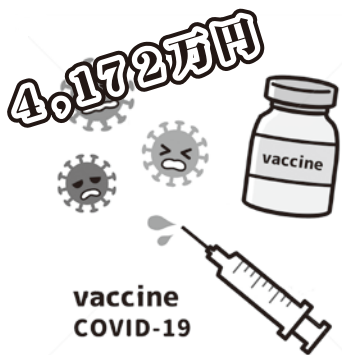


1,670万円

【新規】住民が抱える課題が複雑化、複合化する中で、高齢者、障害者、子ども・子育て世帯、生活困窮者など、属性毎に区切られた支援体制では対応が困難となっている。これらの、様々な問題に対し一体的に実施できる体制を構築していきます。

## 新型コロナウイルス ワクチン接種事業

【新規】全町民を対象に、新型コロナウイルスワクチンの接種を計画的に実施していきます。



2,942万円



## なかたね児童 クラブ運営

本年度から小学6年生までを対象とし、放課後に適切な遊び場や生活の場を提供し、健全な育成と子育て世代を支援します。



## 基盤整備促進事業 (第2・第3中種子地区)

6380万円

未整備地区の農業用施設を順次整備します。(農道改良、頭首工改修)

## さとうきび作地力 増進対策事業



【新規】さとうきびの反収向上のため、町単独で「堆肥散布」を含めた、土壌改良材投入、深耕作業の事業を実施します。

3,746万円

## 雇用機会拡充 支援事業

6,600万円



様々な事業展開に対して補助します。  
(有人国境離島関連)

# 3年度 ピックアップ

## 公営住宅大規模改修事業 (伏之前・横町団地) 1億2,527万円



横町団地に1棟建設、伏之前団地8号棟を大規模改修します。

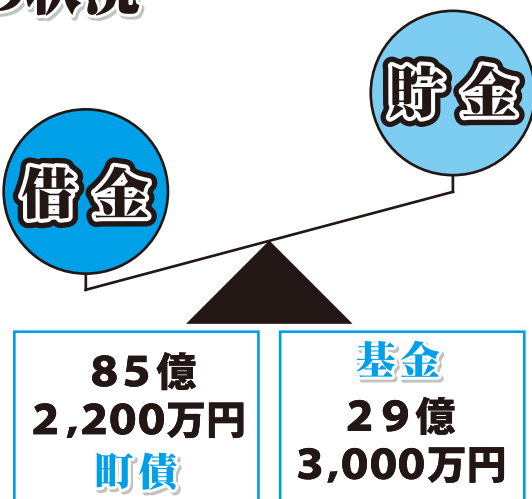
## 道路舗装修繕事業 (下馬通線)



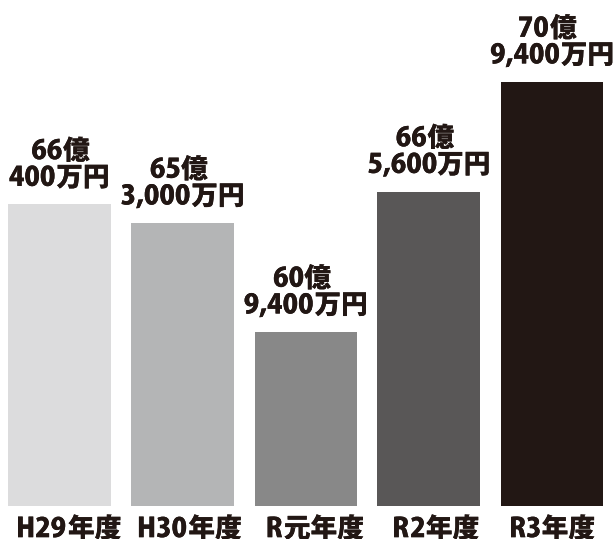
1億500万円

歩道整備 L=350mを整備します。

## 町債(借金)と基金(貯金) の状況



## 5年間の一般会計の推移



# 今年度予算をチェック!

## 予算委員会での主な質疑

### 総務文教常任委員会

令和3年度一般会計、特別会計、水道事業会計の当初予算について、総務文教及び産業厚生常任委員会により、2日間の日程で審査を行いました。全ての議案を賛成多数で「可決すべきもの」と決定しました。

#### ◆社会教育課

**問**公民館簡素化運動のアンケート結果は。

**答**これまでのアンケート調査の結果、「金額を引き上げなければ困難」との意見。令和3年2月の審議会で検討の結果、令和3年4月1日より結婚披露宴祝儀を3千円から5千円に、落成式を2千円から3千円にすることで決定した。

**問**小学校などの郷土芸能に対しては、予算は組まれないのか。

**答**町の行事等で披露した際は、謝金として計上している。文化少年団に加入している学校に対しては、補助金を交付し

ている。

#### ◆教育総務課

**問**ウミガメ留学制度の説明では、補助金に岩岡小と星原の分も含むとされていた。以前、町単独と聞いたが。

**答**星原が留学制度を始めた年の家族留学については、対象外でした。その後、主たる生計者が来なければ対象となることとなった。

**問**教職員の働き方改革のシステムとは。

**答**名簿作成から、成績処理、通知表作成、指導入力作成や、中学校から高校に出す書類を作成することができる。今まで

にできなかった町内の学校同士での情報共有が可能になる。

#### ◆税務課

**問**コロナで一人当たり10万円の給付金や、営業補償金は、課税対象にならないのか。

**答**個人に給付された10万円は、非課税。事業者持続化給付金は、所得として課税対象となる。

#### ◆国民健康保険事業勘定特別会計

**問**短期被保険者証の交付の現状は。

**答**複数年の滞納・金額

が30万円という決まりで対応。

#### ◆企画課

**問**1市2町で大和バスへの補助を出しているが、どのような状況で補助金を出しているのか。

**答**キロ数によって負担割合が変わってくる。中種子町の場合は、距離は変わらないが、負担割合は、若干増えている。停留所を廃止することによって弊害がないよう



▲予算委員会



蓮子 信二 委員長



下田 敬三 副委員長



浦邊 和昭 委員



池山 喜一郎 委員



徳永 留夫 委員



日高 和典 委員

に市街地以外では、手を上げれば止まるようにし、サービスの低下を招かないようにしている。

## 予算委員会での主な質疑

### 産業厚生常任委員会

#### ◆福祉環境課

**問** 子供子育て支援に対して、拠点施設を新たに設置することのことが、具体的に目的や活動について説明を。

**答** 塩屋地区が令和4年度、熊野地区が令和5年度。

**問** 終了後、他に予定は。

**答** 虐待事例が全国的に多い中で、虐待リスクを未然に防ぐことが目的。複合的な問題を抱えている家庭の相談業務を包括的に実施する。体制としては、保育士2名、助産師1名、3名の内、2名の常駐を予定。

**答** 終了次第、中山間総合整備事業で躍動中種子整備事業があり、その中で圃場整備がある。

#### ◆町民保健課

**問** マイナンバーカードの、本町の交付率は県下と比較するとどうか。

**問** 現在行われている水田区画整理は、何年終了

**答** 2月21日現在44.36%で県内トップの交付率。

**問** 保険証の機能をもたせるのは、何月からか。島内での利用可能な見通しは。

**答** 全国的には利用は、3月からできるが、島内での利用は、各病院の機器対応ができていないために未定である。

#### ◆後期高齢者医療特別会計

**問** ジェネリックはどれくらい安いのか。

**答** 薬にもよるが、例えば、高血圧の新薬で2220円が700円前後。医師の指示に従って切り替えた方が医療費の抑制につながる。処方

箋に医師の押印のあるものは、切り替えられない。

#### ◆農林水産課

**問** 基腐病による中種子町の被害は。

**答** 原料用甘藷については、昨年より反収で17袋の減、安納芋についても3割から4割の減となった。基腐病が原因かは、数値が出ていない。



▲予算委員会



永瀆 一則 委員長



迫田 秀二 副委員長



園中 孝夫 委員



橋口 渉 委員



戸田 和代 委員



瀆脇 重樹 委員

# 一般質問

# 町政のことが聞きたい!



## 迫田 秀三 議員

- ・コロナワクチン接種体制と計画を示せ
- ・農業の担い手の確保、育成は
- ・庁舎の建て替え計画は



## 池山 喜一郎 議員

- ・町長の農業施策とは
- ・定住支援について
- ・スマート農業の推進は

### 一般質問とは

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

なお、議員1人につき60分の時間制限を設けています。





迫田 秀三 議員

**迫田** 担い手の問題は農業の担い手の確保、育成にどう取り組むか中種子町担い手担当者会等で議論、検討していく

## 新型コロナウイルスワクチンの接種体制と計画、情報開示は

### 町長 関係機関と連携を図りながら体制を整え、計画を立てて行きたい



田淵川 寿広 町長

**迫田** ワクチン接種が始まりつつあるが、町として、ワクチンの接種体制と計画、接種判断のための情報開示をどう考えるか。

**町長** 高齢者分については、5月の連休明けから接種を開始できるように、準備を行なっていきたいと考えています。また、接種判断のための

情報開示については、今後発送予定の接種券に合わせて、説明書と同封いたします。また、広報紙等を利用して、お知らせします。いずれにしても、ワクチンの入荷に関しては、不透明な部分もあることから、国・県の情報に留意しながら、関係機関と連携を図りながら、接種体制を整え、計画を立てていきたいと思っています。

喫緊の課題である。その解消に向けてどう対応していくか。

**町長** 各校区で「人、農地プラン」が策定されつつあるが、これの実質化を図っていく。また、各関係機関で設立された中種子町担い手担当者会で、議論、検討を進めていく。

**迫田** 副町長に大いに期待している。農業の振興に対し、町長としてどう指示しているか。

**町長** 国・県とのパイプを太くし、スマート農業の導入等、新しい施策や、有効な補助事業の活用、また農家が営農しやすい体制の構築に期待して就任していただいた。農林水産省から見た離島農業の課題の洗い出しや、効果が望める事業の導入を期待している。

**迫田** 現場に出ないと見えない課題がある。是非、現場に出て農家の声を直接聞いていただきたい。



▲ワクチン接種



▲役場庁舎

行政改革にあわせて、庁舎建て替えの検討もはじめていくべきでは、庁舎建設検討委員会等の立ち上げも見据えながら考えていく必要がある

**迫田** 町民に信頼される行政運営を進める中で、人材育成と組織体制の強化等、行政改革が必要である。一方、役場庁舎の老朽化も進んでいる。行政改革と合わせて、庁舎建て替えの検討

も始めるべきではないか。

**町長** 町民のあらゆるニーズに対応できるよう組織体制の強化を図っていきながら、行政能力の向上を目指していく。

建て替えの検討については、関係機関との情報交換もしながら、庁舎建設検討委員会の立ち上げも見据え、考えていかねばならない大きな課題であると認識している。

## 施政方針、その具体的施策は

### 町長 人づくり・物づくり・仕組みづくりを大事に推進します



池山 喜一郎 議員

**池山** サトウキビの受委託作業体制の強化と生産組織の育成を図るとしているが、どのようなのか伺う。

**町長** 農繁期の2月、3月は他作物とサトウキビの植付・収穫などの作業が競合し農家にとつて一番忙しい時期で、特にこの時期、労働力の不足が生じており、種子島農業公社及び農業機械共同利用組織による受委託作業の拡充を推進することが大事と考えています。

現況、春植えが中心ですが、法人及び大規模生産組織が植付け時期を夏植え・秋植えに移行することで、これらの組織の春植え受託体制も強化され、生産組織の育成も図られると考えています。それによって、地域全体での受委託体制の強化と育成が図られていくと考えています。

**池山** 機械化に対応した新たな奨励品種、「はるのおうぎ」の栽培技術の確立を推進するとしているが、どのような技術の改善を想定しているのか伺う。

**町長** 「はるのおうぎ」は、従来の奨励品種の欠

点を補う品種として登録されましたが、緊急性を要したことから通常より2年ほど早く種苗登録をすることとなり、普及拡大に向けた技術、作型・作型と収量(株出し回数を含む)、施肥基準等多岐にわたる試験を継続して行っており、その結果をもって栽培技術が確立するかと考えています。

**池山** 安心・安全で美味い売れる米づくりを目指し、生産コストの低減や省力化を推進するとしていますが、どのように進めていくのか伺う。

**町長** 米をめぐる情勢は、大変厳しい状況の中、「安心安全で美味い売れる米づくり」を目指し、生産技術研修会や現地検討会等を開催するとともに、無人ヘリなど活用した共同一斉防除による省力化を推進し、稲作経営の安定につなげたい。

また、生産基盤の整備として、育苗施設の整備や水田の区画整備等も計画的に進め、米づくりが出来る環境をしっかりと構築していくことも大事と考えています。

**池山** 新規農業者の育成確保についてどのようになら発掘していくのか伺う。

**町長** 新規就農者の育成のため各種講座を開設し、経営的な能力や情報収集・処理能力の向上を図っており、また、将来の農業を担う若い農業者に対しましては、経営に関する幅広い知識と地域を担うリーダーとしての資質向上を図っています。新規就農者の発掘については、県が実施する就農相談会において、UIターン希望者へ広報及びPR活動を実施していきたいと考えています。また、国の農業次世代人材投資事業を積極的に活用しながら、新規就農者の確保に努めていきます。

**池山** UIターン者への定住支援を推進するとしているが、働く場所の提供について伺う。

**町長** 定住促進については、長期振興計画や総合戦略においても取り組んでいる部分です。また、働く場所を創出するため、現在企業に支店や出張所をお願ひしていますので、令和3年度中には1・2名の雇用

が出来ると考えています。今後、自衛隊等の誘致も含め、積極的に進めていきます。

#### スマート農業の推進について

**池山** 令和2年9月議会において、副町長が「国の補助事業を活用して、中種子町農業発展につなげたい。」と答弁したが、その後の対応について伺う。

**副町長** 農林水産省では、令和元年度に採択した、水田作での実証プロジェクトについて中間

報告を公表しています。それによると、生産性の向上は見られた一方、機械整備費用が高額になることから結果的には10a当たりの収益は減ってしまったという報告がなされました。中種子町におきましてはスマート農業に期待しているところですが、作目ごとに利点や問題点も多いことから、より多くの情報を集め、生産者の皆さんに情報提供しながら進めていくことが望ましいと考えています。



▲スマート農業(アシストスーツ)

# 〈所管事務調査報告〉 総務文教常任委員会

## 学校の実態について

2月2日、教育委員会職員の出席を求め、「学校教育の実態」について調査を行いました。

決することを大事にしている。3件のいじめについては、留学生に関することも在校生に関するものもあります。

### 〔岩岡小学校〕

●児童数20名(5学級)  
教育目標に「心豊かたたくましくひとみかがやく岩岡の子を育てる」を掲げ、努力点として、地域の特色を生かした教育活動の推進と人材活用でウミガメの放流活動、緑化活動、里親留学制度を活用しています。



▲岩岡小学校

### ▼主な質疑

問 留学生の受け入れ年数とその効果は。  
答 本年度で19年目となる。また、お互いに新鮮な刺激があり、学力も向上している。何より、中種子町や岩岡小学校(校区)の情報発信ができています。  
問 いじめの発生は留学生に關係するものか。また、その対応は。  
答 人が接していくうえでトラブルは避けられない。早期に発見し、解

### 〔南界小学校〕

●児童数24名(3学級)  
教育目標は「感性に富み、心身共にたくましく生きる個性豊かな児童の育成」であり、重点課題として、少人数指導の良さを生かした学習を行っています。また郷土を生かした特色ある教育活動に取り組んでいます。

### ▼主な質疑

問 CRTとはなにか。  
答 CRTは当該学年の内容が主になり、観点別



▲南界小学校

評価となります。知識・技能など基礎的なことは身につけているのか、正しくミスなくできているのか、考える問題ができるのか、といった観点別の評価です。

### 〔増田小学校〕

●児童数37名(4学級)  
教育目標は「自ら学び、思いやりの心をもち、心身共にたくましい子供を育成する」であり、めざす学校像、めざす子ども像、めざす教師像を具体的に示し取り組んでいます。

### ▼主な質疑

問 コロナ禍での学校と地域の関わり方について。  
答 例年であればもつと学校に来ていただいたり、出向いたりして交流してきたが本年度はほとんどできなくなつて残念でしたが、火縄銃保存会の方々による餅つき体験をさせていただきました。  
問 地域学校協働活動の組織化の推進とは何か。  
答 本年度からスタートした事業で、今までは「学校応援団」として、地域の方々がいろいろな特技を生かして学校をサポートしていただきましたが、今後は学校側も地域の行事に参加して相互協力しようということですが。



▲増田小学校

### 〔納官小学校〕

●児童数14名(4学級)  
教育目標は「夢に向かって学び続ける心豊かでたくましい納官の子の育成」であり、確かな学力の定着・思いやりと豊かな心の育成・健康安全教育の充実などに取り組んでいます。



▲納官小学校

また、ICTを活用した、新しい学び方・授業づくりの工夫など、モデル校としての役割を果たしています。

### ▼主な質疑

問 将来的にテストの実施もタブレットにするのか。  
答 慣れが必要であり、今まで紙でしていたものをコンピュータですると子供たちはパニックになるので、訓練に取り組んでいく必要はある。  
問 みんなが担任ということが進めていますか、担任以外でも違和感はないか。  
答 小規模校ということもあり垣根がなく、担任以外の先生でも問題ないと思います。  
学校施設の整備補修  
各学校とも補修・修

## まとめ

各学校とも教師が一丸となり、小規模学校のメリットを生かし特色のある学校づくりに努力している姿が見えた。また、今年度からICTを活用した授業が取り入れられ先生方の手腕にかかっていると感心した。今後、学校間の格差が生じないようにICT教育のレベルアップを図っていただきたい。

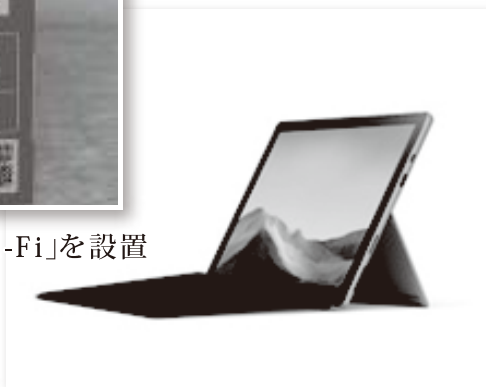
このように先生方が教育に専念でき、子どもたちが安心して教育が受けられるためにも、施設の整備、設備の充実など教育環境づくりが重要です。  
今後全町の取り組みを学校・家庭・地域と連携を図り、進んで学び、たくましく生きる力を備えた、人間性豊かな子どもたちの育成に取り組んでいただきたいと思います。

# 『デジタル化を推進』 令和2年度補正予算

## ペーパーレス会議システム 2,900万円



▲庁舎内に「フリー Wi-Fi」を設置



▲会議をペーパーレス化に

### デジタル化を推進するため

国はデジタル庁の創設などICT・IOTを駆使し、デジタル技術やデータを活用した行政サービス改革・業務改革を推進しています。

本町においても、様々なデジタル技術を導入し、業務改善とサービス向上を推進します。

### 補正予算の概要

国の補正予算に伴う経費と前回の補正予算以降必要となった経費の追加、また各事業費の確定による執行額の減額が主なものです。

### 歳入

町税・各交付金はコロナウイルスの影響による減収を見込んだ減額。

国・県支出金は交付決定見込みによる調整です。

繰入金は、財源調整のため基金(財政調整・減債)を減額し、町債は、減収補填債の発行と各事業確定に伴う計上です。

### 歳出

「総務費」各基金への積立金の調整とペーパーレス会議システム導入経費の追加。

「民生費」認定こども園に対する扶助費の減額。

「農林水産業費」国補正予算による砂糖製造業省力化施設等整備事業の追加及び各事業の

実績による調整。

「土木費」公営住宅長寿命化対策事業の確定見込みによる減額。

「教育費」各事業の実績による調整を追加。

会計毎の補正額と予算の総額は、別表のとおりです。

[別表] 令和2年度会計別予算額

会計名 (補正号数)		補正額	補正後の予算額
一般会計	(第11号)	4,922万円	87億3,100万円
	(第12号)	7,359万円	88億459万円
特別会計	国民健康保険会計 (第4号)	△435万円	13億5,273万円
	介護保険事業会計 (第4号)	△785万円	12億4,901万円
	後期高齢者医療会計 (第4号)	36万円	1億5,825万円
水道事業会計(収益的支出) (第3号)	1,209万円	3億3,393万円	

区 分	金 額
建物収去土地明渡請求事件に伴う強制執行等事業	1,176万円
ペーパレス会議システム導入事業	2,698万円
戸籍システム改修事業	638万円
出産特別給付金事業	50万円
PCR検査体制協力事業	330万円
砂糖製造業省力化施設等整備事業	22,434万円
ポストコロナ農業生産体制革新プログラム事業	179万円
漁港施設等長寿命化計画策定事業	1,740万円
地籍調査事業	1,803万円
橋梁点検事業	177万円
畠田地区自然災害防止事業	2,363万円
南大渡瀬川緊急自然災害防止事業	2,132万円
女洲川緊急自然災害防止事業	2,494万円
野添川緊急自然災害防止事業	3,772万円
浜川緊急浚渫推進事業	3,051万円
中央公民館空調設備更新工事	1,559万円
郷土誌編さん事業	763万円
体育施設空調設備更新工事	10,640万円
令和2年度発生道路橋りょう災害復旧事業	2,180万円
令和2年度発生河川災害復旧事業	7,400万円
令和2年度発生農業用施設等災害復旧事業	2,793万円

# 7億円の繰越明許費

## 繰越明許費とは

何らかの事情で、その年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、議会の報告を経て翌年度に繰越して支出ができることです。



▲公民館全景



▲災害：荻之子地区

## 温泉保養センター 料金改定

4月1日から改定

区 分	料 金	備 考
大人	400円	中学生以上
高齢者	300円	70歳以上
小学生	200円	小学生
回数券（大人）	4,000円	13枚綴り
回数券（高齢者）	3,000円	13枚綴り
回数券（小学生）	2,000円	13枚綴り

未就学児は無料、町在住の障害・精神・療育手帳保持者は半額



▲温泉保養センター

## 中種子町敬老金支給条例の一部改正

敬老金支給対象者のうち101歳以上の方に対し、5万円の祝い金を支給してきました。支給金額の増加や隣接市町の状況も踏まえ、3万円に改正が提案され、審議・採決の結果、賛成多数で可決しました。

**反対** ×

「高齢者に生きがいを」  
高齢者が安心して生活でき、生きがいのためにも支給額の減額には反対です。

**賛成** ◎

「子育て世代へ支援を」  
中種子町の財政状況や高齢者の増加を考えれば、少しでも若い世代へ支援をするためにも賛成します。

# 中種子町介護保険条例の一部改正

令和3年4月から介護保険計画8期の運営期間に入ることとなり、サービスの量の見込みにより介護保険料を改定するものです。

所得段階区分	保険料(年額)	保険料(月額)
第1段階	22,680円	1,890円
第2段階	37,800円	3,150円
第3段階	52,920円	4,410円
第4段階	68,040円	5,670円
第5段階	75,600円	6,300円
第6段階	90,720円	7,560円
第7段階	98,280円	8,190円
第8段階	113,400円	9,450円
第9段階	128,520円	10,710円

# 中種子町立中央公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正

オンラインによる利用申請手続き、音響・映像機器等関連機器の利用料を一本化し、利便性を図るために改正するものです。



▲中央公民館のプロジェクター

# 条例

## ◆職員給与に関する条例の一部改正

令和2年人事院勧告に準じて、期末手当の支給割合を一般職員1・275月分、管理職員1・075月分にするものです。

## ◆町長の給与の特例に関する条例の制定

10%削減を引き続き継続するものです。

## ◆中種子町財政調整基金条例等の一部改正

財政調整基金及び債基金の積立てについて、統一した運用を行うため、これらの条例を改正し、条文を整理するものです。

## ◆中種子町地域振興基金条例の廃止

本町の均衡ある発展、地域の振興を推進するために制定された本条例を廃止するものです。平成元年に制定されたままで、8千万円を積立て、地域振興事業の財源として活用してきま

したが、現在、基金の活用がなされていないこと、残高が140万円と少額なことから基金を廃止するものです。

## ◆中種子町国民健康保険条例の一部改正

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものです。

## ◆中種子町乳幼児等医療費助成条例の一部改正

住民税非課税世帯の未就学児を対象として実施してきました、医療費の窓口負担無料を高校生まで拡充するもので、名称を「中種子町子ども医療費助成条例」に改正するものです。

## ◆中種子町漁港管理条例の一部改正

漁港漁場整備法に定められ模範漁港管理条例の漁港施設の占用許可期間が改正されたことに伴い、本条例も同

様に改正するものです。

## ◆中種子町水道事業私債権管理条例の一部改正

全ての私債権において適正に管理を図ることを目的に改正するものです。

## ◆中種子町議会及び中種子町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

公職選挙法の一部改正により、議会議員及び町長の選挙における公費負担に関する条例を新規に定めるものです。



## その他

◆中種子辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の変更について

中種子辺地に係る総合整備計画において、令和2年度に実施した温泉保養センター改修事業の増額により、全体計画事業費を変更するものです。

◆中種子町施設指定管理者の指定について

左記の施設における指定管理者が、本年3月31日で期間満了となるため、再度5年間更新するものです。

- 中種子町漁村センター(新町自治公民館)
- 中種子町漁民研修施設(浜津脇自治公民館)
- 熊野漁港給油施設(種子島漁業協同組合)
- 中種子町福祉センター(中種子町社会福祉協議会)

社協議会)

※( )は指定管理者

◆快適な合宿環境と避難所を提供

空調設備新設等工事請負契約

中種子町社会体育施設空調設備新設等工事(体育館空調機8基更新、武道館空調機26基新設)により、快適な合

宿環境を提供すること

で、誘致活動を推進し、緊急時の避難所対応としても活用することが

できます。

※ストリーマー除菌ユニット付き

契約金額

9702万円

契約相手

テクノ冷熱株式会社

## 利水代表監査委員 永年勤続者表彰を受賞

鹿児島県町村監査委員協議会永年勤続者表彰は、2月17日、ウエルビュー鹿児島で行われました。利水幸光代表監査委員は、監査委員として5年以上町監査業務に従事し、功労のあった者として表彰状が贈られました。



利水 幸光 監査委員

池山 喜一郎 監査委員

## 一部事務組合

◆熊毛地区消防組合議

会定例会

令和3年第1回定例会(2月25日)

令和3年度一般会計

予算は、総額を9億8614万円とするもので、前年度比5907万円の増額となりました。

増額の主なものとし

ては、西之表消防署の指揮車、中種子分遣所の高規格救急車等備品購入費です。

その他、火災予防条例の一部改正、令和2年度補正予算を原案どおり可決しました。

◆中南衛生管理組合議

会定例会

令和3年第1回定例会(2月26日)

令和3年度一般会計予算総額を2億459

3万円と定めるもの

で、主なものは、中南広域斎苑火葬場増改築事業です。

◆公立種子島病院組合

議定会定例会

令和3年第1回定例会(2月26日)

令和3年度当初予算

は、収益的収入及び支出の収入は、8億7813万円であり、支出は9億728万円と定め、資本的収入及び支出は、収入で1億1340万円、支出は1億2672万です。

◆種子島産婦人科医院

組合議定会定例会

令和3年第1回定例会(3月10日)

令和3年度当初予算は、収益的収入及び支出の予定額をそれぞれ

2億7392万円と

し、資本的支出を1792万円とするものです。不足額は内部留保資金で補填するもので、原案どおり可決しました。

◆種子島地区広域事務組

合議定会定例会

令和3年第1回定例会(3月10日)

令和3年度一般会計

予算歳入歳出総額を7億1062万円とするものです。

その他、令和2年度補正予算は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ770万円を減額し、7億2516万円、原案どおり可決しました。

# 議会傍聴においでください。

令和3年6月議会は9日に招集される予定です。

町民の皆様には町議会の活動や町政の進め方などをよく知っていただくために、町議会では、できるだけ多くの方が傍聴されることを望んでいます。

町議会の本会議は、いつでも、だれでも傍聴できます。

議会事務局で傍聴券を交付します。議長や係員の指示に従い、静かに傍聴しましょう。開会日前には防災無線でお知らせします。

## 議会の動き

### 3月

- 1日 種子島中央高校卒業式
- 2日 第1回定例会（～16日まで）
- 3日 予算委員会（～4日）
- 10日 種子島産婦人科医院組合議会  
定例会

種子島地区広域事務組合議会  
定例会

- 11日 戦没者追悼式
- 16日 中学校卒業式
- 18日 議会だより広報委員会
- 24日 小学校卒業式

### 4月

- 6日 小・中学校入学式
- 7日 種子島中央高校入学式
- 9日 中種子養護学校入学式
- 26日 議会だより広報委員会  
議会臨時会
- 30日 議会臨時会

### 5月

- 10日 県離島振興町村議会議長会臨時  
総会・議長研修会
- 11日 議員研修会

※新型コロナウイルスの影響により活動が制限されています。

## お知らせ

議会の映像中継について  
中種子町議会では、議会の活性化を図るため、本会議中は、庁舎1階ロビーに設置しているモニターテレビで本会議の様相を放映しています。  
議場に入れない場合や役場へお越しの際は、是非ご覧ください。  
(開会中に限ります)

## 編集後記

月日は流れ、もはや5月。

この時期、われ幼少の頃の田植えを思い出す。  
時代は流れ、早期となり、今や、豊作の予兆を醸し出しているかのような勢いである。

このまま何事もなく、せめて米だけでも昨今の不況を払拭するような稀にみる豊作と町民のご健勝をお祈りします。

永濱 一則

### 広報編集委員会

- 委員長 下田 敬三
- 副委員長 永濱 一則
- 委員 園中 孝夫
- 浦邊 和昭
- 橋口 涉
- 池山 喜一郎

